《共催》 横浜市・塩野義製薬株式会社

放課後等デイサービス向け研修会

気になる子どもの行動理解と対応

～理解し、考え、支援に活かす～

延期

日時・内容

<全2回開催：2日間共ご参加ください>

1日目:令和2年3月2日（月）　9:30～13:00

「事業所及び家庭における問題行動のアセスメント」

2日目:　　3月11日（水）9:30～13:00

「事業所で行う支援事例（家庭との連携を含む）」

場所

ウィリング横浜11階多目的室

（横浜市港南区上大岡西1-6-1ゆめおおおかオフィスタワー）

講師

明星大学 心理学部心理学科 教授　　竹内 康二 氏

対象

放課後等デイサービス事業所で、児童発達支援管理責任者又は常勤の直接支援員として勤務されている、障害児通所支援の実務経験が概ね2年以上ある方

参加費

無料（事前の参加申込が必要です）

定 員

30名

※受付は先着順となります。

- 事例検討やロールプレイング等の実践形式がメインの研修です。
- 2日間ともご参加頂けることが応募の条件となります。
- 定員の都合上、申込みは1事業所あたり1名様までお願します。

申込方法

①「障害福祉情報サービスかながわ」HP 又は 下記URLからお申込みください。

https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?acs=kensyu

②参加される方には、事前アンケートをお送りします。あらかじめご提出をお願いします。

申込にあたって提供された個人情報は、横浜市が、本研修の受講に際して必要な連絡並びに今後企画する研修等の参考にのみ使用します。（なお、共催の塩野義製薬株式会社は、申込者の個人情報を取得しません）

申込締切

令和2年2月25日（火）17:15

講師の紹介

竹内 康二氏

明星大学 心理学部心理学科 教授

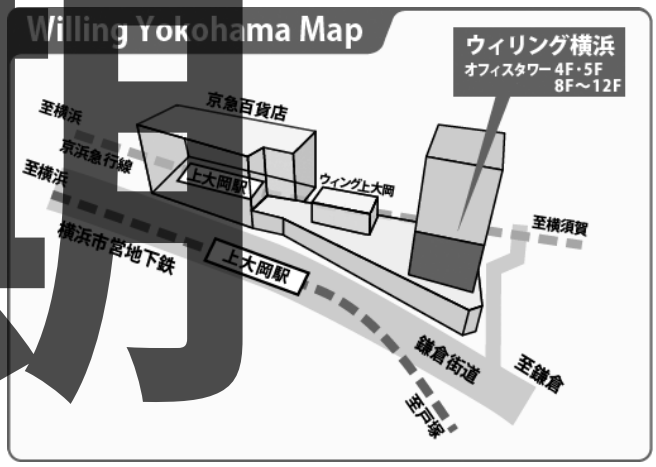
●博士（心身障害学）臨床心理士
●一般社団法人共生社会研究センター 理事長
●NPO 法人クラージュ理事

応用行動分析学が専門で、一般的な対応では改善が難しい行動上の問題に対して、応用行動分析学に基づいた方法で解決を試みている。**「すべての行動には意味がある」**という観点から、一般的に「なぜそんなことをするのか分からない」と言われる行動を 分析することを目指している。特に、社会的マイノリティとされる人たち、例えば障害児者とその家族などが生きやすい「多様性を認める社会」のあり方を探索している。

延期

アクセス

京浜急行/横浜市営地下鉄「上大岡」駅
下車 徒歩3分
※ 駐車場のご用意はございません。
公共交通機関にてお越しください。



問い合わせ先

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課
TEL：045-671-4278
FAX：045-663-2304